

Harmony

創和会 重井医学研究所附属病院 広報誌

185

2020 春号

特集

子どもたちの健康を守る





川田珠理医師

今村昌司医師

瀧正史医師

虫明亨祐医師

子どもたちの現在と将来の健康を

守る小児科診療

小児科では急性上気道炎や胃腸炎のような、一般的な感染症や、慢性腎炎、発達障害など専門的な分野の診察を行っています。お子さんの体調、成長のことで困っていることがあれば医師へご相談ください。土曜日も通常診察していますので、通学中、通園中の患者さんも利用しやすくなっています。

当院は、急性期病院との医療連携を行っており、必要な患者さんは紹介をさせていただき最善の医療を提供できるよう対応しています。

また、予防接種・健診も行っています。予防接種は予約制ですので、お電話（086-282-5311）または総合受付の窓口でお申し込みください。

学校健診で要検査との指示があったら？

安心してください！
要検査＝異常ではありません。

要検査の通知が来ると不安になるかもしれません。しかし学校健診は早期介入を目的としたスクリーニングです。将来の子どもたちが困らないように、早いうちに病気を見つけて、**病気を小さなうちに治すこと、進行させないことが目的です。**

検査環境や、疲れ、ストレスなどで異常値が出ることもあるため、正常なお子さんに対しても「要検査」が通知されることが多々あります。**もし異常があった場合は、早めに再検査を受けましょう。**



名誉院長 瀧医師
日本小児科学会認定 小児科専門医・指導医
日本腎臓学会認定 腎臓専門医・指導医

尿検査で腎臓の検査

健診での尿検査では、潜血、たんぱく、糖がないかを調べています。1つでも混じっていると「要検査」になります。

要検査の場合は「**腎臓病**」の可能性がります。本当に腎臓病であるかどうかを決定するためには繰り返し尿検査を受けることが重要です。要検査の場合は専門医師による診察を受けましょう。

心雑音で心臓の検査

学校健診で心雑音はかなりの頻度で指摘されますが、そのほとんどは無害性心雑音とされています。

聴診器の音だけではなく、心臓超音波検査をして、心雑音の原因をはっきりさせることで、**心臓病を早期に発見し、早い時期に治療できる可能性**があります。「要検査」と通知されたら必ず病院を受診しましょう。

成長ホルモン製剤で低身長を治療できます



小児科部長 今村医師
日本小児科学会認定 小児科専門医

子どもにはそれぞれの個性があり、発育のパターンもそれぞれです。個性豊かな子どもの発育の中で、病院で治療ができる低身長について説明します。

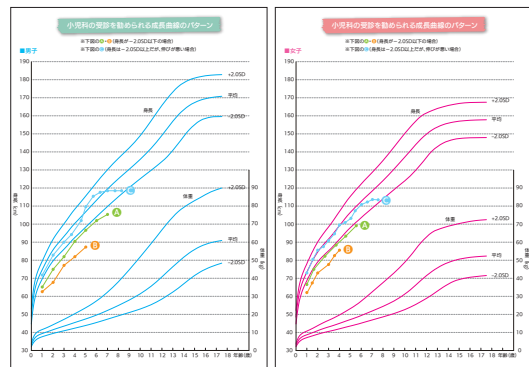
まずお子さんの身長が気になる方は、お子さんの成長曲線を調べてみましょう。下のQRコードから成長曲線を詳しくみることができます。曲線をグラフ化してみるとどのように成長してきたのか、平均値と比べたらどうなのか比較することができます。お子さんの身長の伸びが標準的な範囲(-2.0SD から +2.0SD)を大きく外れていなければ通常はあまり問題ありません。しかし、平均身長との差が大きい場合や身長の伸びが悪くなっている場合には病気が原因のこともあります。

その中で、脳下垂体から分泌される成長ホルモンが不足して起こるものを“成長ホルモン分泌不全性低身長”といいます。このようなお子さんには不足しているホルモンを補ってあげることで、身長を伸ばすことができます。

成長ホルモンによる治療は、適切な時期に開始すれば大きな治療効果が期待できます。しかし、思春期を過ぎて骨端線が固まってしまってからでは効果は期待できません。

お子さんの成長にはそれぞれ個性があります。何か当てはまっているからと言って、必ず治療が必要となるわけではありませんが、心配なことがある場合は早めに医師へのご相談をお勧めします。

子どもの成長曲線



こちらから成長曲線のグラフを詳しく見ることができます。



子どもの感染症



小児科部長 虫明医師
日本小児科学会認定 小児科専門医
インフェクションコントロールドクター

子どもは大人に比べると免疫力が低く、保育園、幼稚園、学校生活で集団生活に入るとはしかや風疹、呼吸器感染症や胃腸の感染症など様々な感染症にかかる可能性があります。

親にとっては、子どもの感染症は体調が心配だけでなく、仕事や家庭に大きく影響します。子どもの病気のことを少しでも知っておけば受診のタイミングも判断できるのではないのでしょうか。

川崎病から心臓を守る

川崎病とは全身の血管に炎症が起こる原因不明の病気です。1歳から4歳ぐらいにかかることがほとんどで、特に1歳前後でこの病気にかかることが多いです。

熱が出て1日、2日で川崎病とわかることは少ないので、熱が続き、右に記載した内容の症状がいくつかあるときには小児科医に診てもらってください。

川崎病の怖いところは発熱ではなく、心臓に栄養や酸素を送っている血管である冠動脈に瘤(こぶ)ができることです。冠動脈の炎症が続くと血管の壁が傷みもろくなります。もろくなった血管は、血圧に負けて膨らんでしまいます。川崎病が治り、熱や炎症が改善しても、大きく膨らんだ冠動脈の瘤は残ってしまいます。大きな瘤が残ると将来それが詰まったり、狭くなったりする可能性が高く、それを防ぐお薬もずっと飲まなければいけません。

そうならないために、川崎病と診断されたら早急に適切な治療を行う必要があります。免疫グロブリン大量療法という治療が一般的で、適切な治療により95%以上の方が冠動脈に問題がなく治ります。

このような症状が出ます!

すべての症状がそろわなくてもいくつかの症状がそろえば川崎病と診断されます。

- 発熱が5日以上つづく
- 白目が赤く充血している
- 手足の指がパンパンに腫れる、皮がめくれる
- 発疹が出現
- 唇が赤くなったり、舌がイチゴのように表面がぶつぶつして赤くなる
- 首のリンパ腺が腫れる



感染性胃腸炎にご注意を!

感染性胃腸炎に感染すると辛い下痢や吐き気に悩まされ、人によっては脱水症状まで引き起こしてしまうことがあります。症状の目安ですが、嘔吐が1~3日、3~7日ほど下痢が続きます。小児ではロタウイルス・ノロウイルス・アデノウイルスが主な原因となります。特にノロウイルスは感染力が非常に強く、家族内での感染など移りやすいウイルスです。嘔吐が続く、下痢が止まらないなどの症状があればすぐに病院を受診しましょう。



すぐに受診!

- 嘔吐症状がつよく、半日以上水が飲めない
- ぐったりしている
- 水のような下痢が1日6回以上ある
- 口や舌の乾き、涙が出ない
- 尿の量が少ない
- 血便が出た

感染・予防

- 便を扱った手から口の中へウイルスが入り感染します。頻回に手を洗ってください
- 吐物は次亜塩素酸ナトリウム（ハイター・ミルトン）などでふき取ってきれいにしましょう
- 消毒用アルコールやせっけんはノロウイルスには効果がないので注意が必要です。

けいれんを起こしたら...

まずは落ち着いて観察を!

けいれんのほとんどは数分で止まります。唯一の目撃者はその場に居合わせたご両親のことが多いので観察ポイントを注意深く見て、できればメモを残してください。短時間のけいれんでは後遺症を残すことはありませんが、けいれんが長引く場合や、けいれんの原因によってはすぐに治療が必要な場合があります。



スマホなどで動画を撮っておくと受診時に役立ちます。

けいれんが始まった時の観察ポイント

- 持続時間 **5分以上** 続いていますか?
- 手足の動き **左右対称** ですか?
- 目の向き どこを見ているですか?
- 顔色 青くなっていますか?
- 体温 熱はありますか?

1つでも当てはまるようなら救急車を呼びましょう

- けいれんが**5分以上** 続く
- けいれん後**意識が戻らない**
- けいれんを短時間に**繰り返した**
- 左右**でけいれんの強さが**違う**
- けいれんする前に頭を強くぶつけた

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をおねがいします

3つの「密」を避けましょう!

①換気の悪い密閉空間



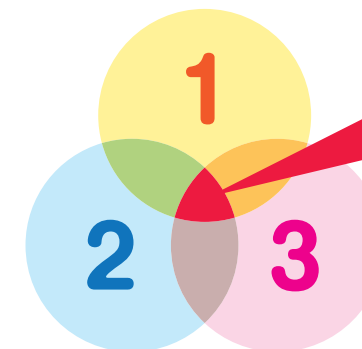
②多数が集まる密集場所



③間近で会話や発声をする密接場面



新型コロナウイルスへの対策として、**クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。**日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。



3つの条件がそろう場所がクラスター(集団)発生のリスクが高い!

※3つの条件のほか、**共同で使う物品**には消毒などを行ってください。



外来診察 予定表

Outpatient care schedule

受付時間 8:30~12:00 (再診の方は、再来受付機にて午前8時より受け付けています)
13:30~16:30

休診日 木曜・日曜・祝日
(急病の場合は、あらかじめ電話で対応可能かどうかのお問い合わせをお願いいたします)

		月	火	水	木	金	土	
内科	午前	糖尿病・肝臓 (生活習慣病)	真鍋 康二 (総・肝・糖・腎)	大森 一慶 (総・糖・腎)	荒木 俊江 (総・糖)	休診	真鍋 康二 (総・肝・糖・腎)	真鍋 康二 (総・肝・糖・腎)
			大森 一慶 (総・糖)	池田 弘 (肝)	十川 圭司 (総・糖)		荒木 俊江 (総・糖)	
	腎臓	福島 正樹 (腎) (紹介・初診のみ)	—	福島 正樹 (腎)	福島 正樹 (腎)		福島 正樹 (腎)	
	消化器	藤本さおり (総・消)	西山 仁樹 (消)	山本 直樹 (総・消)	岡 優子 (総・消)		岡 優子 (総・消) 山本 直樹 (総・消)	
	循環器	—	近藤 直樹 (循)	—	—		—	
★総:総合内科 腎:腎臓 肝:肝臓 糖:糖尿病 消:消化器 循:循環器 ★健診は、西山仁樹(月・火・水・金・土)が担当しています								
午後	一般外来	交代医師	交代医師	交代医師	休診	交代医師	交代医師	
	専門外来 (予約)	(肝臓・ 生活習慣病) 池田 弘	(糖尿病・腎臓病) 真鍋 康二 荒木 俊江	—		—	—	
名誉院長外来	午前	—	腎臓・内科一般 瀧 正史	—	休診	—	—	
小児科	午前	瀧 正史	虫明 亨祐	虫明 亨祐	休診	虫明 亨祐	瀧 正史	
		虫明 亨祐	今村 昌司	今村 昌司		今村 昌司	虫明 亨祐	
午後	交代診療 予防接種	交代診療 予防接種	交代診療 予防接種	交代診療 予防接種		交代診療 予防接種		
小児療育	午前 完全予約制	今村 昌司	川田 珠理	川田 珠理		今村 昌司	今村 昌司	
	午後 完全予約制	今村 昌司	川田/井上	川田/赤池		今村/川田	今村 昌司	
★小児療育は初診の方は完全予約制(火曜・水曜午前中)です。予め電話での予約をお願いします。 他の曜日に来院されてもお帰りいただく場合がございます。ご了承下さいませお願いします。								
外科	午前	櫻間 教文	平松 聡	平松 聡	休診	平松 聡	平松 聡	
ダイアライ シスアクセス 専門外来	午前	櫻間 教文	櫻間 教文	櫻間 教文		櫻間 教文	櫻間 教文	
★ダイアライシスアクセス専門外来は、完全予約制です。予め電話での予約をお願いします。 ★時間外でも可能な限り対応いたします。電話でお問い合わせ下さい。								
泌尿器科 (予約)	午後	—	—	—	休診	岡山大学 13:30~16:00	—	
皮膚科	午後	—	太田 知子	太田 知子	休診	—	—	
眼科	午後	岡山大学 第4月曜日13:30~16:00	—	—	休診	—	—	

理念 生きることの尊さと健康であることの幸せを、すべての人と共に

- 基本方針**
1. 生命の尊厳と人権を尊重した良質な医療を通じて、**地域の信頼**に応えます
 2. 知識・技術を向上して敬意を持って協力し合い、**チーム医療**を実践します
 3. 地域社会への持続的な貢献を目指し、**健全経営**に取り組みます

Information



重井医学研究所附属病院

〒701-0202 岡山市南区山田2117
TEL 086-282-5311 / FAX 086-282-5345
<https://www.shigei.or.jp/smrh/>



- 関連施設**
- しげい病院
 - 重井医学研究所附属病院
 - 重井医学研究所
 - 岡山しげい訪問看護ステーション
 - 岡山しげい居宅介護支援事業所
 - 倉敷しげい訪問看護ステーション
 - 倉敷しげい居宅介護支援事業所
 - 倉敷しげい訪問看護ステーション
 - 倉敷しげい居宅介護支援事業所
 - 健康増進施設
 - はあもにい倉敷